
ライトフィールダー

金城和樹

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ライトフィールダー

【Nコード】

N9255A

【作者名】

金城和樹

【あらすじ】

弱小高校野球部が憧れの檜舞台、甲子園で熱闘を繰り広げる。果たして、結果は…。

プロローグ

約18 m。

相手はたった18 m先。

しかしその相手はあまりにも巨大すぎ、そして少しの夢をも消し去る、もしかしたら悪魔だったのかも知れない。

ロジンバックからでた白い噴煙が夏の清々しい風に流されていった。よく整備された黒土のマウンドに真っ白のスパイク。

僕の後ろにいるもう一人の、九人の中では一番孤独な、相手と目でサインを交換する。

二人の意志がぴったりと合ったら、一瞬の勝負の幕開けである。マウンドから左足が上がる。

体を捻る。

まっすぐ、ただひたすらまっすぐに腕を振り下ろす。

「直球だ」

僕は小さくつぶやく。

そして状況を考え、最善の策を取ろうと努力はしてみる。

とりあえず、今は僕一人でも塁にでる…

その意志を感じ取った両腕はコンパクトに、しかしあくまで力強く、バットを振りぬく。

「直球？」

直球ではないと気付いたときにはすでにバットは白球に鈍い音をたてて当たっていた。

我に返った僕は必死に走る、走る、走る。

かなしいかな、僕が一塁に辿り着く寸前に、マウンドに力なく転がったボールは拾われ、構えられた一塁手のグローブに入っていた。こうして僕は高校生活最後の夏を、一番目標としていた地で、終えた。

考えてみれば僕達がこの晴舞台にたっていたこと自体、奇跡に近いものだったのだから、とりあえず一勝というのははかない夢だったのかもしれない。

だが憧れの地に僕達は立ったんだ。
勝てなかったけれど、胸を張って帰ろうじゃないか。

僕の場合

「…であるから、 x の2乗を求めると…って…なあ、尋。今日注意するの俺もう五回目だよなあ…」

これは久々にまずいかな？って思う。

でもだからといって何もできない。

だから僕はとりあえず

「…はあ…」

ってとても申し訳なさそうに返事をしてみたんだ。

でも今回ばかりは許してもらえなかった。

ベルが鳴り、授業が終わったことを告げる。

教室は一斉に慌ただしくなる。

僕は…というとき未だ廊下に。しかも、バケツを持って。

教室からでてきた教師は軽く注意しただけですぐに僕を許してくれた。

さあ、これで学校も終わり。

家に帰って何をしようか。

別にやりたいことはないけど、以前買ったまままで放置してあったゲームをやってもいいし、読書してもいい、勉強に興ずるのも悪くはない。

家路についた僕は、まっすぐ、どこまでも続いているような長い長い直線のような地平線を見ながら自転車を漕いでいた。時折肌に触れる風には春の匂いが漂っていた。

僕ももうすぐ高校生なんだなあ：

桜を見ながら考えてたら急に今が惜しくなる気がした。

結局、中学三年間、何もできなかったなあ：

ネガティブになってきてしまった。

今日は何やってもうまくいかないかもね。

今日の予定、睡眠。

どこまでも続く桜並木の横を猛スピードで滑走すれば気分も晴れるだろうが、今はする気にはなれなかった。

桜狩りをして楽しむ老人達をはた目に、僕は自転車を漕いでいる。

春の陽気は人をむらっ気にさせる。

急な爽快感、急な鬱。

春はすぐそこ、僕の近くにも。

『三笠 尋』とかかれた学生カバンを揺らし、さっきとは打って変

わって爽快な気分になった僕は自転車で走りだした。

今日の予定、読書！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9255a/>

ライトフィールダー

2010年10月19日10時28分発行